

特許情報の 分析と活用のご提案



朝陽特許事務所

特許情報活用のすすめ

特許情報ってなに？

特許情報なんて自分には関係ないんじゃない？

と思ったあなたへ

特許情報は企業活動のバロメータ

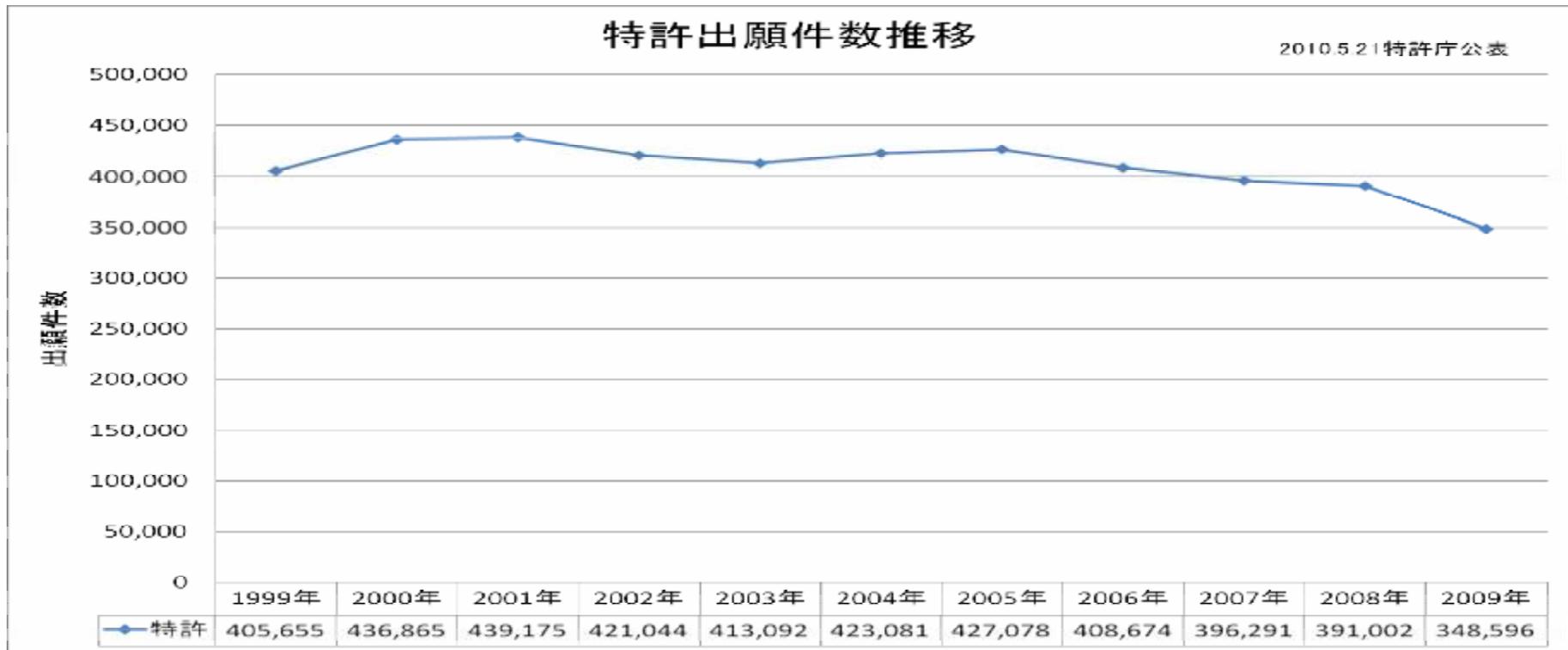
- 最先端の研究開発活動
- それに伴う発明創出
 - ⇒ 発明を権利化したいなら公開する必要がある(公報)
- 公開情報(公報)は誰でも読むことができる
- この情報から他社の研究開発動向や製品の市場投入時期を推測することも可能



特許公開公報の例
皆さんの身近な物も
特許出願されていますよ。

特許情報

- 日本国内の特許公開公報は累計1千万件以上
- 毎年数10万件ずつ増加している



特開2005-297131

(P2005-297131A)

(43) 公開日 平成17年10月27日 (2005. 10. 27)

7

Int. Cl. ⁷	F I	テーマコード (参考)
B 25 J 5/00	B 25 J 5/00	2 C 1 5 0
A 63 H 11/00	A 63 H 11/00	Z
A 63 H 11/18	A 63 H 11/18	3 C 0 0 7

2

(21) 出願番号 特願2004-117190 (P2004-117190)
 (22) 出願日 平成16年4月12日 (2004. 4. 12)

1 審査請求 未請求 請求項の数 9 O L (全 22 頁)

(71) 出願人 000005326
 本田技研工業株式会社
 東京都港区南青山二丁目1番1号

(74) 代理人 100081972
 全權士 志田 豊

3

(72) 発明者 穴戸 誠
 埼玉県和光市中央1丁目4番1号 株式会社
 本田技術研究所内

(72) 発明者 宮崎 進
 埼玉県和光市中央1丁目4番1号 株式会社
 本田技術研究所内

(72) 発明者 金子 広幸
 埼玉県和光市中央1丁目4番1号 株式会社
 本田技術研究所内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 脚式移動ロボット

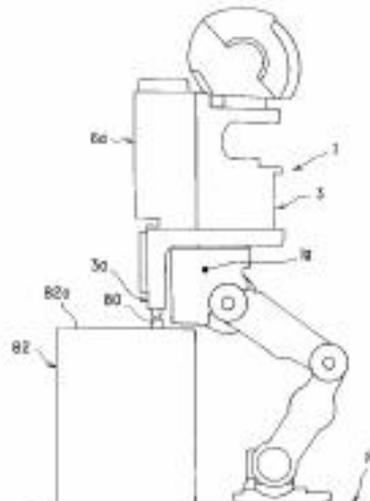
5

(57) 【要約】

【課題】 比較的大型で自重が大きい脚式移動ロボットにおいて着座姿勢をとることを可能とすると共に、着座の前後を通じて安定した姿勢を保持できるようにした脚式移動ロボットを提供する。

【解決手段】 基体3と、前記基体に関節（股関節）を介して連結され、その先端に足部を備えた脚部（脚部リンク機構）とから少なくともなると共に、前記脚部を駆動して前記足部を接地させつつ床面上を歩行するようにした脚式移動ロボット1において、前記基体と脚部の少なくともいづれか、より具体的には基体フレーム3aに尻当て部80を設けて腰掛82に着座可能とすると共に、前記尻当て部80を、前記ロボット1が着座したとき、前記ロボットの着座したときの重心位置1gより後方となる位置に設ける。

【選択図】 図8



特許公報とは

下記のような情報が記載された公の資料で、特許庁が定期的に刊行

1. 特許出願人の名称及び住所
2. 特許出願の番号及び年月日
3. 発明者の氏名及び住所又は居所
4. 明細書及び特許請求の範囲に記載した事項並びに図面 (2ページ以降)
5. 要約書に記載した事項
6. 出願公開の番号及び年月日
7. 技術分野による分類記号

← 特許(公開)公報1ページ目

このページだけでもこんなに色々な情報が載っています。

特許情報の優位性

- 信頼性: 公的機関が管理、権利情報としての公平性
- 技術分野の網羅性: 産業上の技術分野を網羅
- 様式の統一性: 国際的に記載内容が統一
- 公開性: 出願されたものは基本的に18カ月後に公開
- データベースの充実: 特許情報は電子データベース化されインターネット等により公開

⇒ 特許情報をもとに客観的な技術動向などを分析することが可能

パテントマップと それを用いた分析

特許情報の有用性はわかったけど、どう使えばよいのでしょうか？

特許情報をどのように把握するか

- 1件ずつ読んで内容を理解する
 - 自社技術との関連をピンポイントで検討
 - 他社特許とのクリアランス調査など
 - 手間と時間がかかる、大量データを把握できない
- 特許の全体像をパテントマップで短時間で掴む
 - 特許分類を機械的に統計処理
 - 文字ではなく視覚的に把握
 - 専門スキルが必要 ← **朝陽特許事務所
がお手伝い**

パテントマップとは

- 特許情報を特定の**利用目的**に応じて収集し、これを整理・分析・体系化し、グラフ・表などのビジュアルな手法により表現したもの。

- **利用目的**
 - 企業活動の方向を策定
 - 研究計画の策定
 - 特許網取得の戦略を策定
 - その他

パテントマップの実例



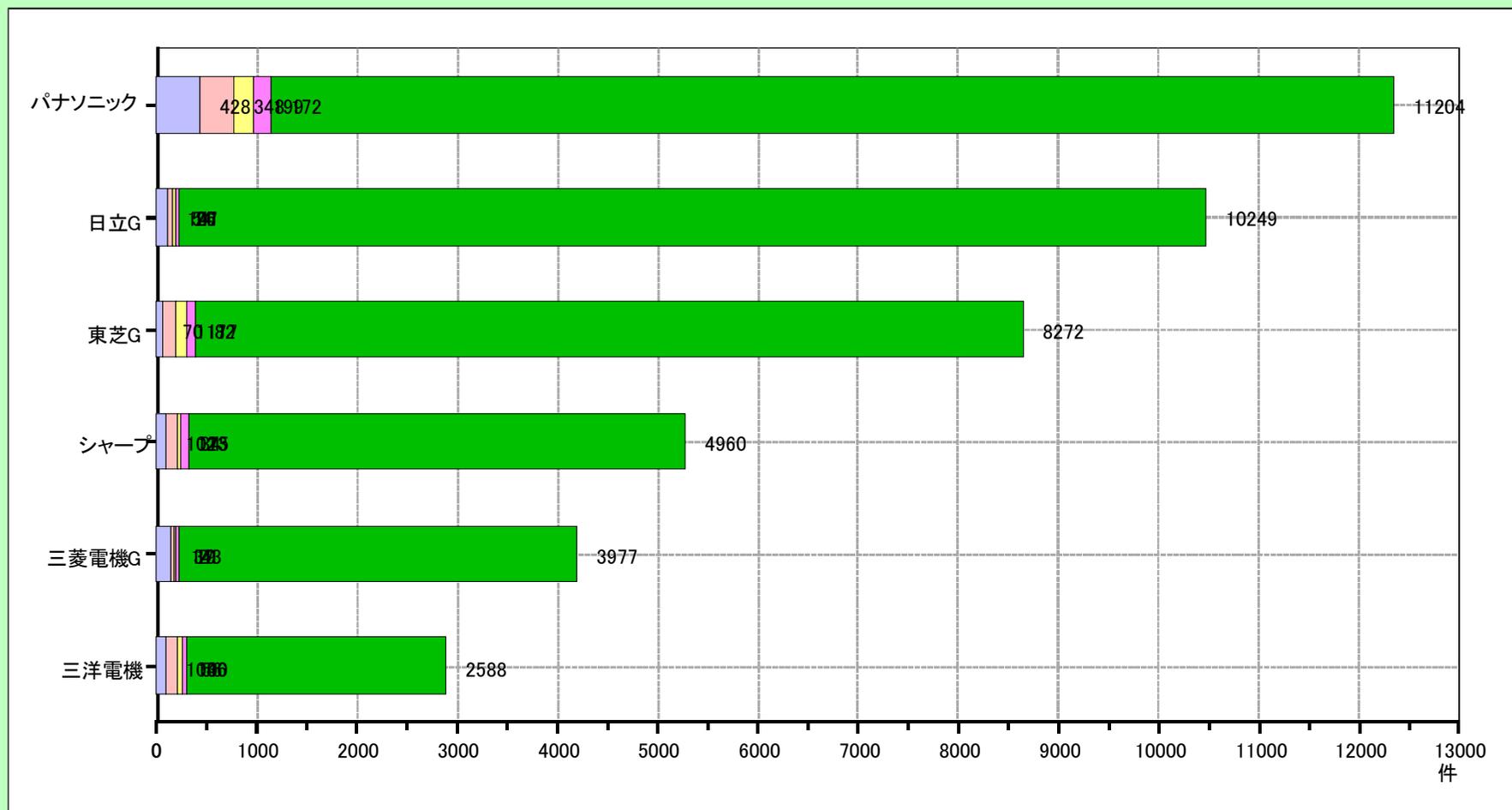
事例紹介

- 家電メーカーの出願分析
- トヨタ自動車の分析
- 電子ゲームの分析

主要家電メーカーの2005年出願状況

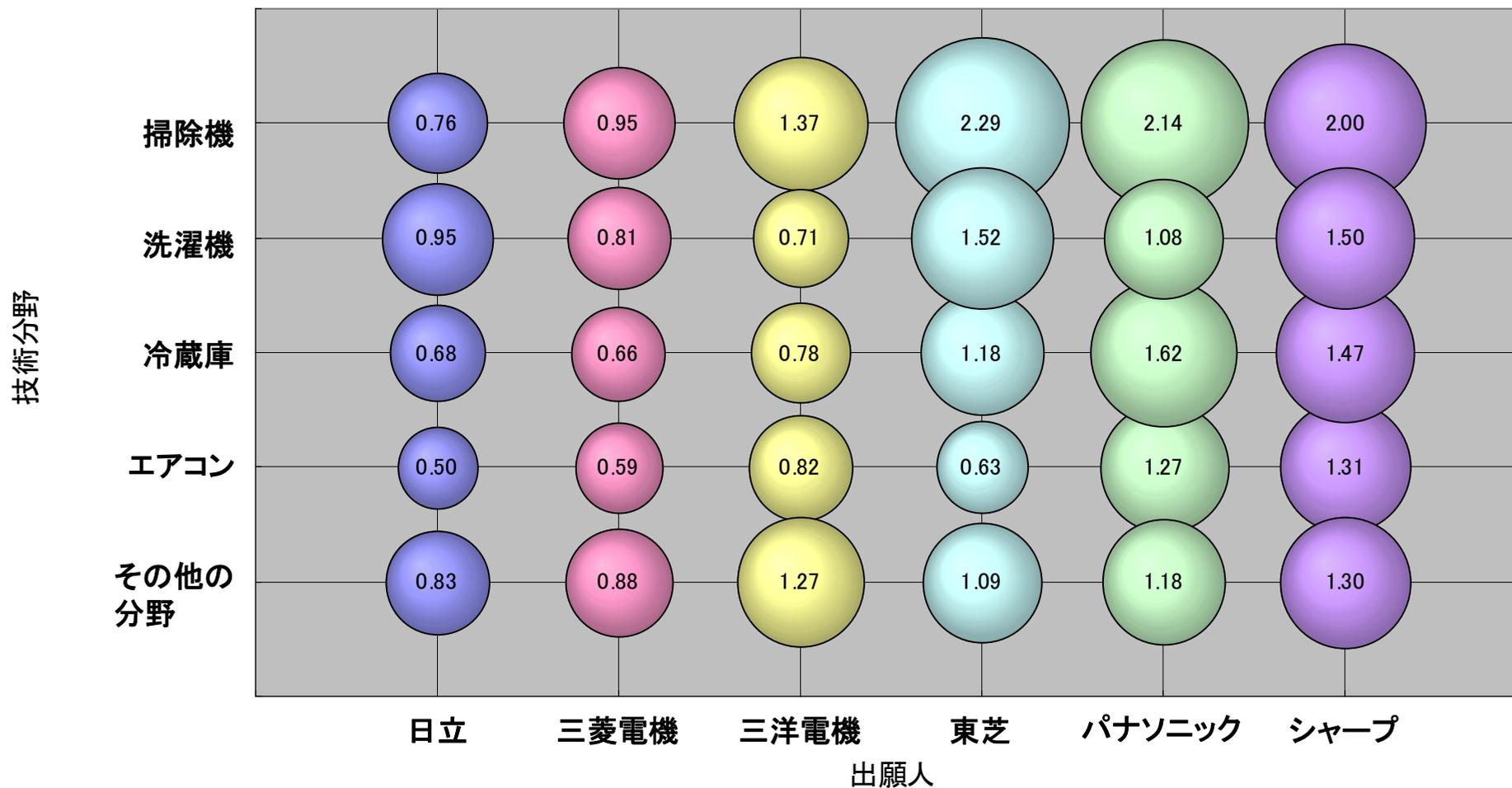
出願人別出願件数ランキング(筆頭項目)

■ エアコン ■ 冷蔵庫 ■ 掃除機 ■ 洗濯機 ■ その他



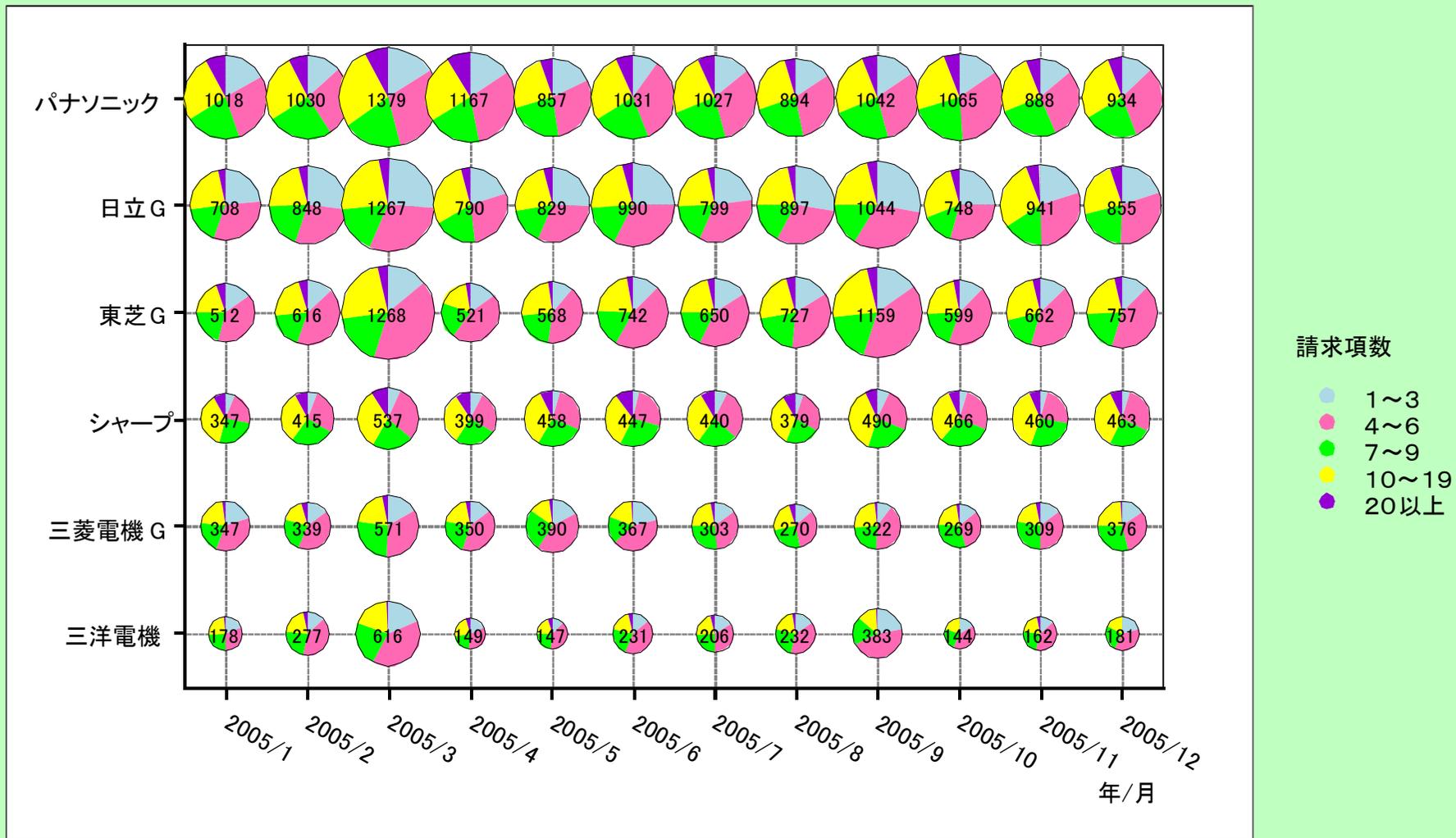
発明者の活性度＝企業の活性度？

2005年における、発明者1人あたりの年間出願数

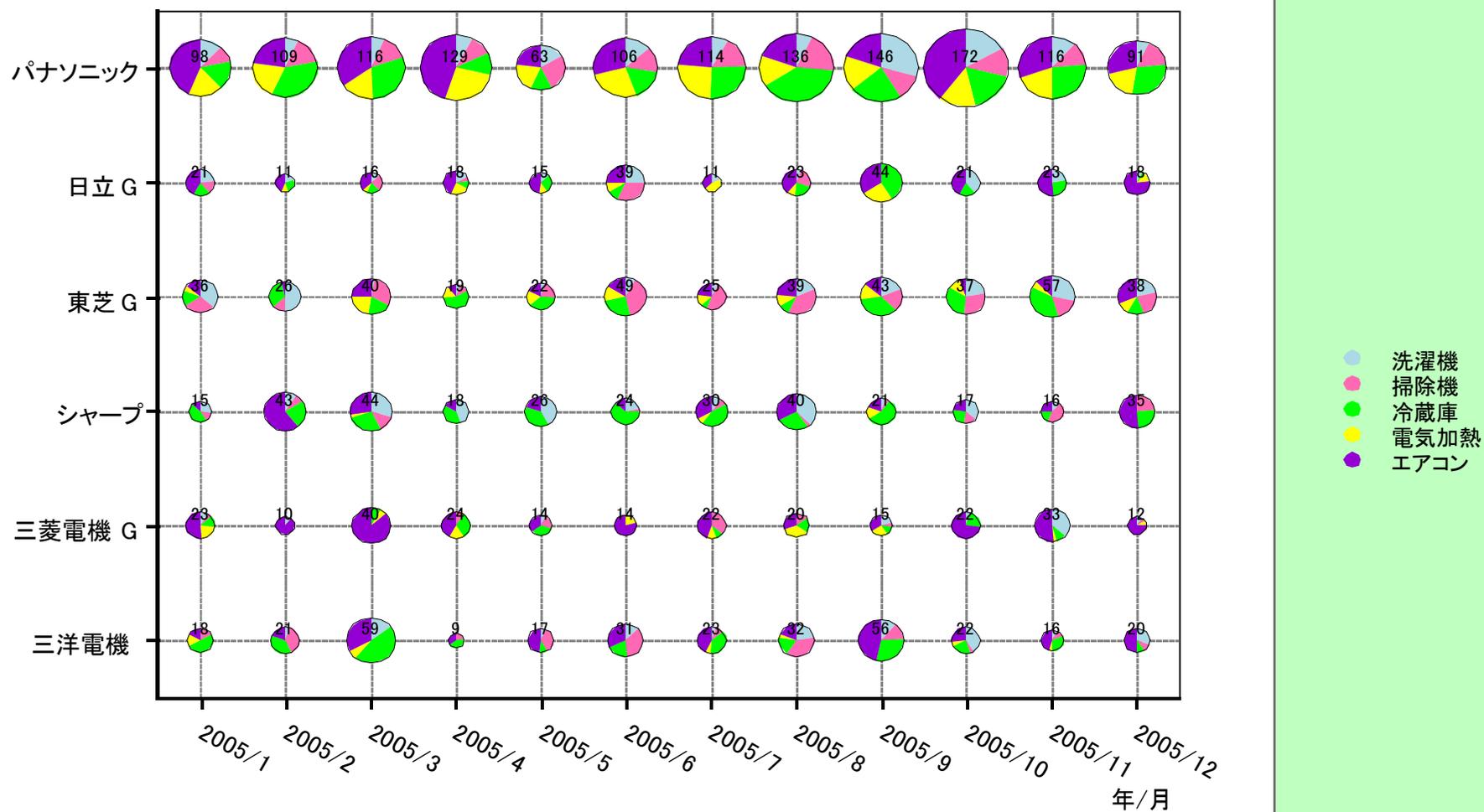


発明の創出に季節変化？

出願人別請求項数月度推移

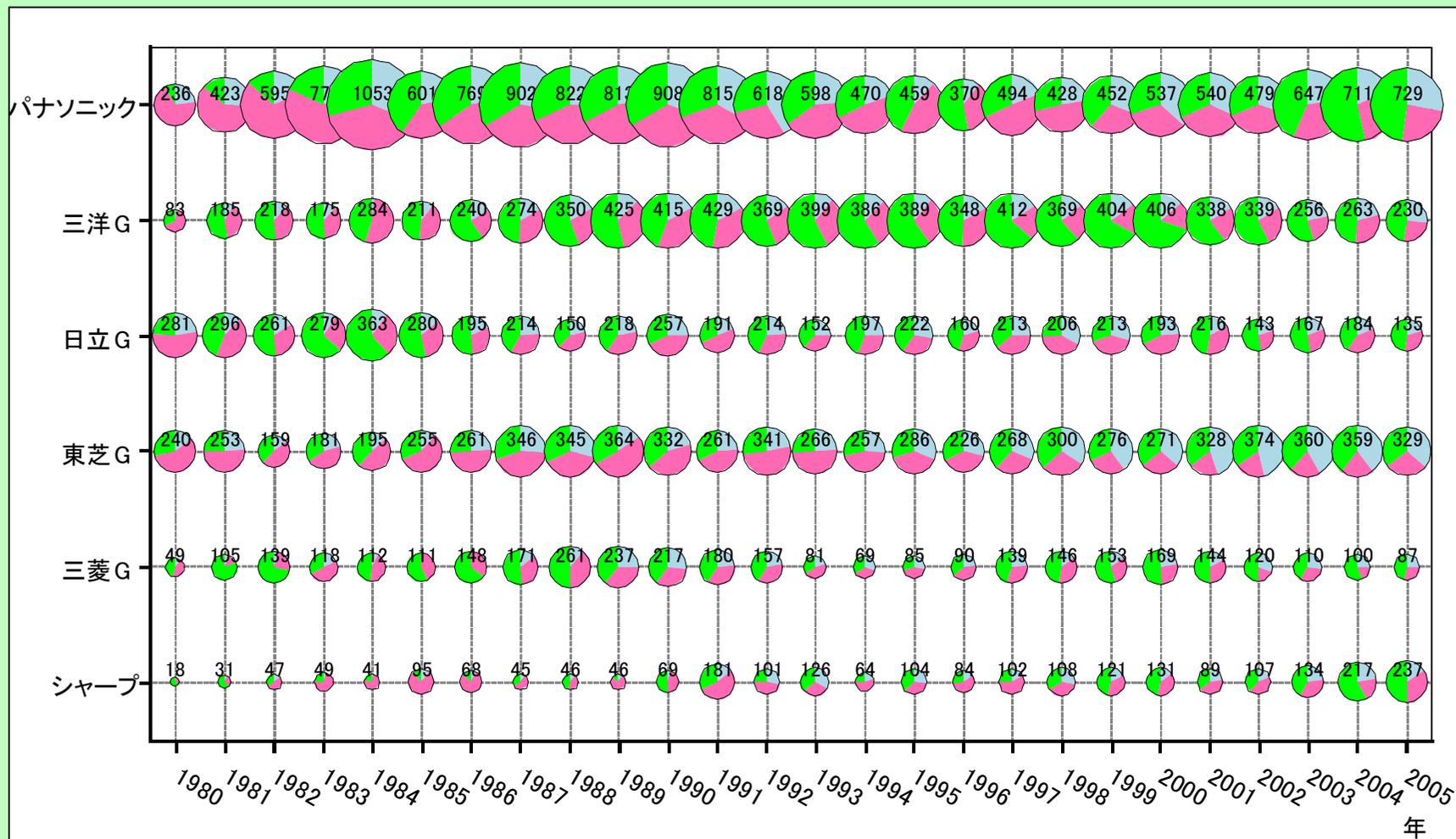


季節家電の出願は風物詩？



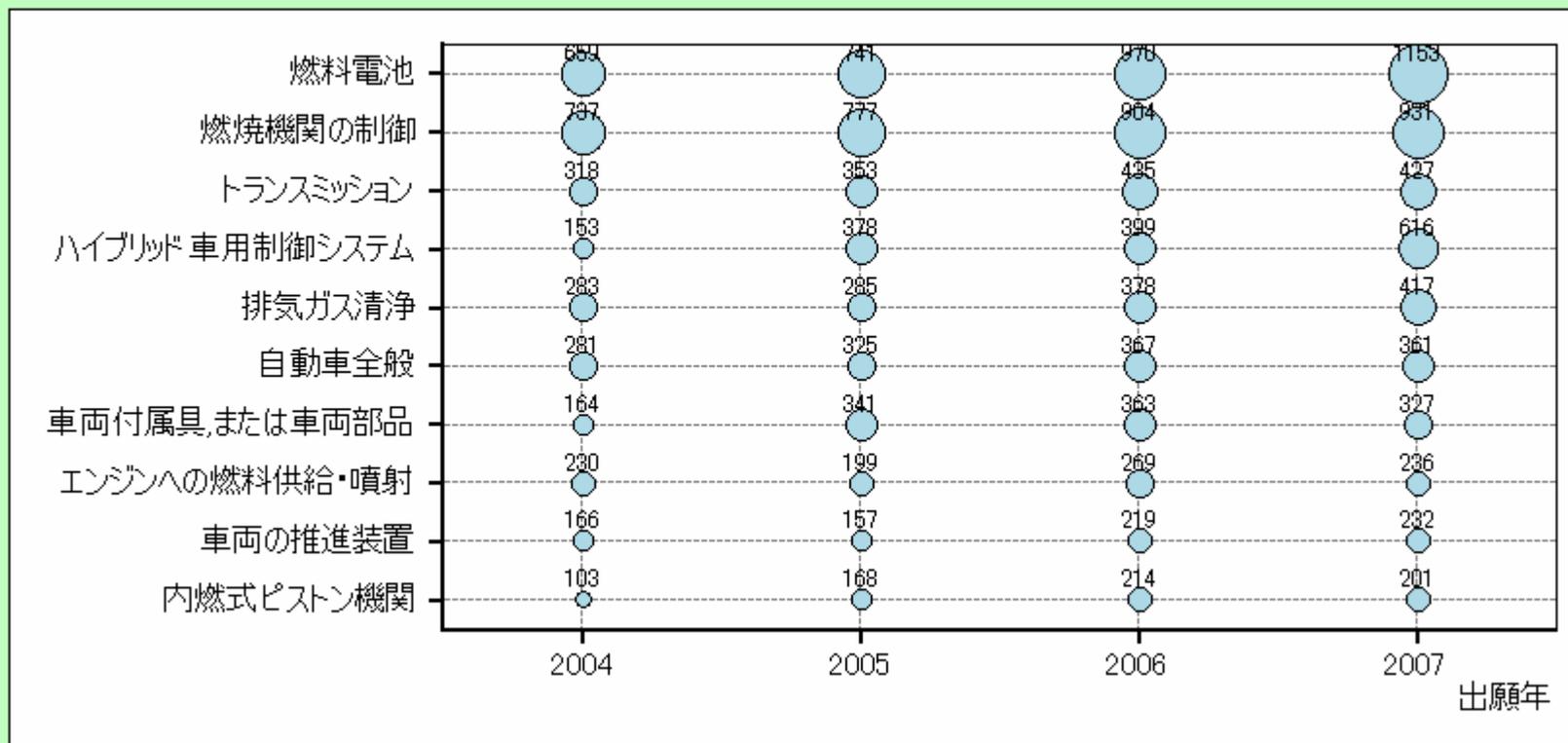
家電にも流行がある

● 掃除機 ● 洗濯機 ● 冷蔵庫



トヨタ自動車は電機会社？

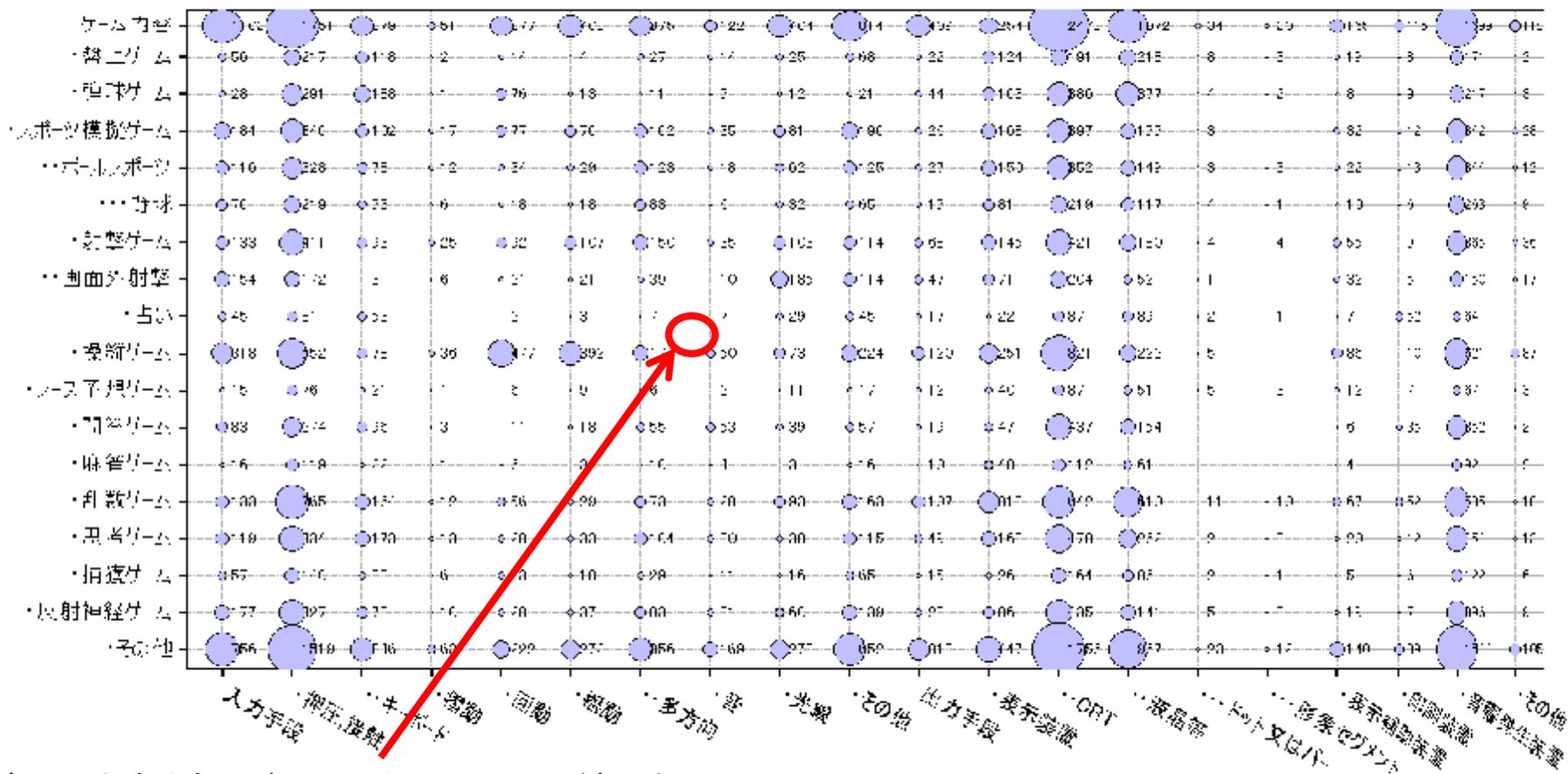
トヨタ自動車技術分野別件数推移



自動車の発明より電池の発明が多かった。

電子ゲームの分析

電子ゲームの 内容 * 入・出力手段 出願件数マトリクス



音で入力する占いゲームの発明はほとんどありません。
どなたかトライしてみませんか？

弊所からご提供できる サービス

特許のプロがお勧めする知材活用ツールで御社の業務のレベルアップを

弊所からご提供できるサービス

- **パテントマップ作成**
業界分析・他社分析
- **パテントマップに基づいた発明創出サポート**
先行出願等を分析しながら御社の強みを発掘
- **パテントマップに基づいた企業コンサルティング**
業界動向等を見極めながら戦略立案
- **パテントマップ導入サポート**
自社内での活用を支援